

安全上の注意

安全に使用していただくために下記の事項を必ずお守りください。

室内用収納用品

左記以外の用途には使用しないでください。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- 火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。
- 火災や、やけど、製品の変形のおそれがあります。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- お子さまがいたすらしらないよう注意してください。
- 乗る、ゆするなどの無理な力をかけないでください。
- 耐荷重以上のものを入れたり、載せたりしないでください。

注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- この取扱説明書の組み立て手順にしたがって、正しく組み立ててください。
- 移動する際は、載せてあるものをすべておろしてください。
- フローリングの床など傷つきやすい床面での使用は、床の傷、へこみなどの原因となりますので十分注意してください。
- 必ず耐荷重以内で使用してください。
- 一点に荷重がかからないよう、できるだけ均一にものを置いてください。重いものは、下段に置いてください。
- 急に動かさないでください。引き出しが飛び出すことがあります。
- 引き出しを勢いよく引き出さないでください。脱落することがあります。
- 引き出しを引いた状態で荷重をかけないでください。転倒・破損の原因となります。
- 引き出しの開閉時に指などをはさまないように注意してください。
- 引き出しの開閉は静かに行ってください。破損の原因となります。
- 扉の開閉時に指などをはさまないように注意してください。
- 扉を強く閉めないでください。破損の原因となります。
- 腐食やかび・変形・変色の原因となりますので、以下のことに注意してください。
- 直射日光の当たる場所や、高温高湿になる場所に長時間置かないでください。
- 水分、油、洗剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。
- ぬれたものや熱いものを置かないでください。
- シール、テープなどを貼らないでください。
- 全体のぐらつきが多い場合は取組量を減らしてください。
- 使用しているうちにねじにゆるみが発生し、ぐらつきことがありますので定期的に締め直してください。
- 天災地変や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償はいたしかねます。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。
- 接着剤に含まれる有機溶剤やホルムアルデヒドが残っていることがあります。においが気になるときは、換気をよくして使用してください。

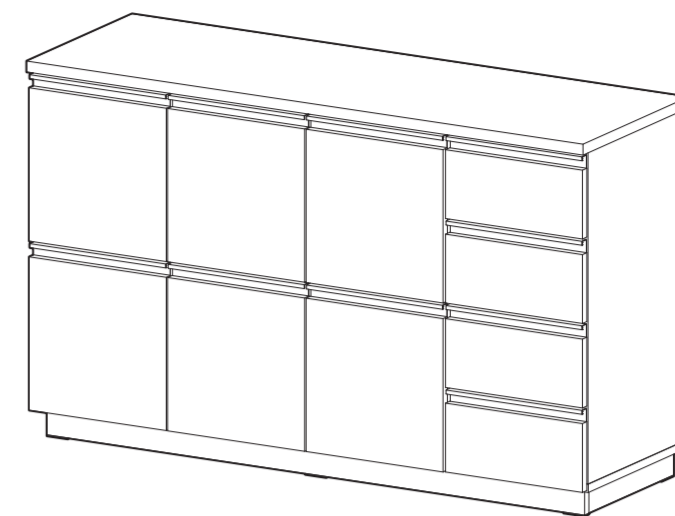
お手入れの方法

長くお使いいただくために下記の事項をお守りください。

- お手入れの際に、木製板の表面を強くこすらないでください。表面の化粧プリントが傷む原因となります。
- 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、洗剤が残らないように固くしぼった布などで水拭きしてください。
- アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉などは使用しないでください。



リビングキャビネット
RCB-1190



このたびは、アイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
 また、取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

2人での組み立てをおすすめします。

必要工具

- ① ドライバー (サイズ: 2番)

注意

インパクトドライバーは使用しないでください。破損するおそれがあります。

仕様

製品サイズ(約)	本体外寸: 幅1190×奥行390×高さ723mm 引き出し内寸: 幅224×奥行336×高さ67mm
耐荷重(約)	天板: 20kg、固定棚板(大): 7kg、固定棚板(小): 5kg、可動棚板(大): 7kg、可動棚板(小): 5kg、引き出し(1個あたり): 3kg、全体: 56kg
主要材質	背板・引き出し底板: プリント紙化粧繊維板、その他板: プリント紙化粧パーティクルボード、取手部分: スチール (エポキシ塗装)

*耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。
 *商品の仕様は予告なく変更することがあります。

組み立て上の注意

■接着部分・連結部分について

重要 組み立て前に必ずお読みください。必ず以下の方法を守ってください。守らないと、組み立て後の強度が著しく低下します。

1 ダボ・溝部分の接着

- 溝に入れる ● ダボに塗る ● 穴に入れる

接着は指示通り行ってください。

2 締め付けピン

① ドライバーで垂直に締め込んでください。

3 締め付けドラム

- ① 締め付けドラムを入れる
矢印の向きに注意して奥まで入れてください。
(矢印を締め付けピンの穴に向けると、締め付けピンが入りません。)
- ② 締め付けピンを穴に入れる
- ③ 締め付けドラムを回す
① ドライバーで、締め付けドラムを1/3から1/2回転(135°~180°)回すことにより、固定できます。
きつい場合は① ドライバーを使用してください。

それぞれの作業が必要な箇所を図で示してあります。
 ・数字は作業箇所数を示しています。

1 ダボ・溝部分の接着 (○の箇所です)

×3 3か所の意味

2 締め付けピン

×3

3 締め付けドラム

×3

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
 ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは
アイリスコール (通話料無料) **0120-211-299**
 受付時間 平日 9:00~17:00、土・日・祝 9:00~12:00 / 13:00~17:00
 (年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)
 Web からのお問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>
 メールフォームにご記入のうえ送信してください

893647
030921-QUA-LIY-01

折り線

■本体の組み立てかた

1 固定棚板(大、小)を仕切板(左)に取り付ける

表紙参照
1 ダボ・溝部分の接着
3 締め付けドラム

仕切板(左) ×4
 締め付けドラム(大) ×2
 固定棚板(大) ×2

2 側面板(左)と仕切板(右)を取り付ける

固定棚板用ねじ ×2
 仕切板(右) ×4
 側面板(左) ×2
 締め付けドラム(大) ×2

3 組立品と側面板(右)を底板に取り付ける

側面板(右) (内側)
 組立品
 本体用ねじ ×8

4 準備の6 台輪組立品を取り付ける

×4
 準備の6 台輪組立品
 本体用ねじ ×6

5 フェルトシールを取り付ける

フェルトシール ×6

6 背板(大、小)を取り付ける

化粧面が内側
 化粧面が内側
 背板(大)
 背板(小) ×2
 ×16

7 天板を取り付ける

天板 (表面)
 ×12
 ×8
 締め付けドラム(大) ×8

8 背板止め(12か所)を取り付ける

背板止め ×12
 背板止め用ねじ ×12
 背板止めは、側面板を押さえながら取り付けてください。

9 扉(左、右)を取り付け、クッションゴムを取り付ける

扉(左) ×2
 クッションゴム ×12
 扉(右) ×4

*扉を取り付け後、さまざまな問題が発生した場合、「ヒンジパーツの組み付けかたと扉の調整方法」をご参照ください。

10 可動棚板(大、小)を取り付ける

可動棚板用ピン ×8
 可動棚板(大)
 可動棚板(小)

11 転倒防止ベルトと引き出しを取り付けて、壁に固定して完成

引き出し側
 本体側
 引き出し ×4

1 転倒防止ベルト ×2
 ワッシャー ×2
 転倒防止ベルト 本体側用ねじ ×2

2 ワッシャー ×2
 転倒防止ベルト 壁側用ねじ ×2

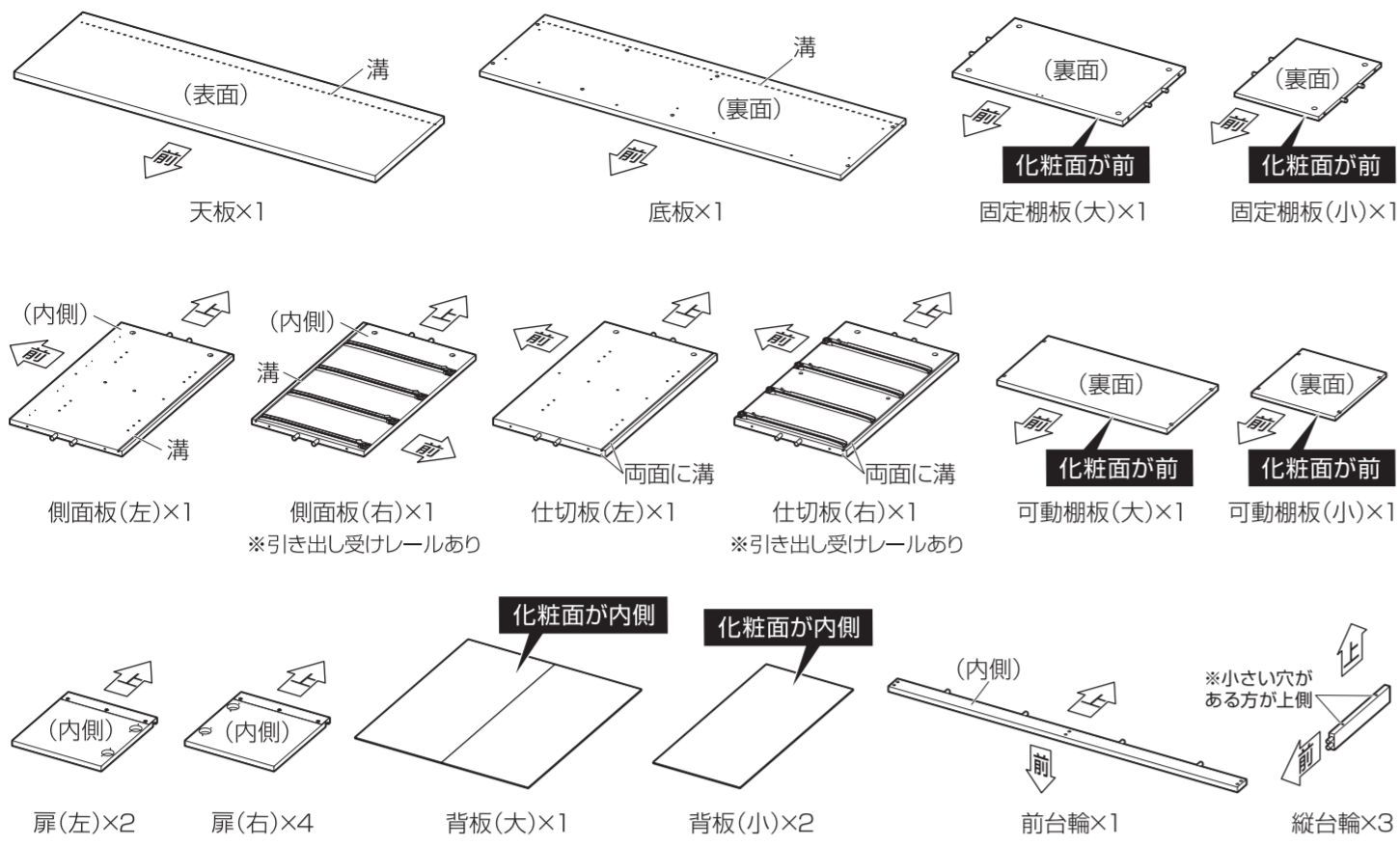
芯材
 壁
 トントン ※壁への固定は、必ず芯材のあるしっかりと壁に取り付けてください。
 空間
 ポコポコ
 壁板

組み立て完了後、確認してください

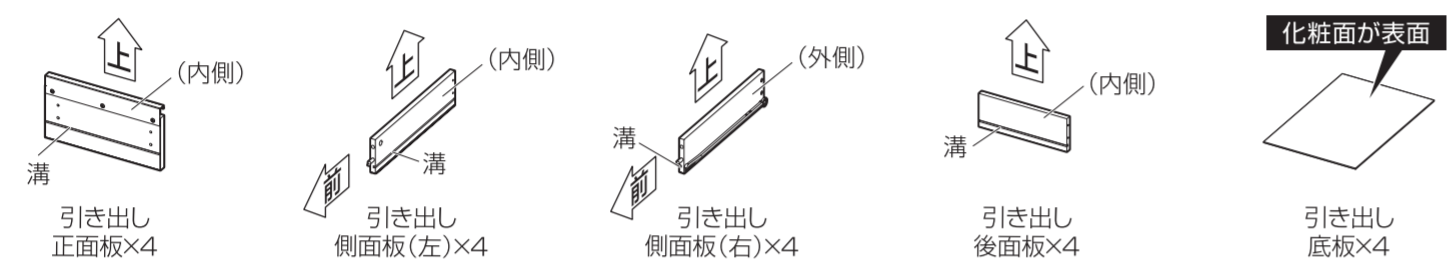
- ・ねじなどがしっかりと締まっていること
- ・製品全体にゆがみやねじれ、かたつきがないこと

パーツリスト

■本体



■引き出し



■部品



ヒンジパーツの組み付けかたと扉の調整方法

注意 扉が大きく重い場合は2人以上での作業をおすすめします。※お手元の製品とイラストの扉、ヒンジパーツは、異なる場合があります。

※⊕ドライバー(サイズ:2番)を用意してください。

部品の呼び名

前後ねじ
 内外ねじ
 扉側
 本体側

前後ねじは本体側と扉側の分離かたをゆるめ、本体側を矢印の方向にスライドしてください。

ヒンジパーツが正しく組み付けられていることを確認してください。

OK

内外ねじと本体側がしっかり組み合っている。

NG

内外ねじと本体側が組み合っていない。

①扉を開いた状態で作業を行ってください。

●扉が前に出過ぎている

上下のヒンジパーツを調整する

- ①扉が落ちないように支える
- ②前後ねじを緩める
- ③扉を押してすきまを調整する
- ④前後ねじを締める

●扉が傾いている

開きが大きい方のヒンジパーツのみ調整する

- ①前後ねじを緩める
- ②扉が垂直になるように内外ねじを調整する
- ③前後ねじを締める

●扉が離れている

上下のヒンジパーツを調整する

- ①前後ねじを緩める
- ②扉が近付くように、上下の内外ねじを少しずつ調整する
- ③前後ねじを締める

※扉が閉まらない場合も同じ要領で調整する

●扉が上にずれている

上下のヒンジパーツを調整する

- ①上下ねじを緩める
- ②扉ごと動かし、高さをそろえる
- ③上下ねじを締める

※下にずれている場合も同じ要領で調整する

折り線

組み立てかた

●組み立ては平らな場所で、床などに傷がつかないように段ボールなどを敷いて行ってください。
 ●設置場所の近くで組み立てることをおすすめします。

●部品は正確に取り付けてください。

■引き出しの組み立てかた (4組)

1 締め付けピン(小)を引き出し正面板に取り付ける

表紙参照
2 締め付けピン

2 引き出し側面板(左、右)を引き出し後面板に取り付ける

3 引き出し底板を取り付ける

表紙参照
1 タボ・溝部分の接着

4 組立品を取り付ける

表紙参照
3 締め付けドラム

注意
締め付けドラムの矢印がついている方を外側に向けてはめ込んでください。

■本体の組み立て前の準備

1 締め付けピン(大)を天板、側面板(左)と仕切板(左)に取り付け、締め付けピン(小)を仕切板(左)に取り付ける

表紙参照
2 締め付けピン

2 ヒンジパーツを取り外す (12組)

- ① ねじをゆるめる
- ② スライドさせる
- ③ 取り外す

3 ヒンジパーツ本体側を仕切板(左、右)と側面板(左)に取り付ける

4 扉(左、右)にヒンジパーツ扉側を取り付ける (左: 2組、右: 4組)

5 プラストッパーを天板と固定棚板(大)に取り付ける

6 縦台輪を前台輪に取り付ける

※縦台輪は小さい穴がある方が上側です。

表紙参照
1 タボ・溝部分の接着